

全国学力・学習状況調査結果について

令和3年（2021年）8月31日に文部科学省から「全国学力・学習状況調査」の結果が公表されましたので、豊中市全体の結果についてお知らせします。

1. 調査結果の公表について

（1）文部科学省の基本方針

文部科学省は、本調査により測定できるのは学力の特定の一部であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことなどを踏まえ、公表に当たっては、序列化や過度な競争につながらないように十分配慮することとしています。

（2）本市の基本方針

本市においては、本調査の実施趣旨にもとづき、これまでの施策の検証・改善に努め、児童生徒の豊かな学びに向けた取組みをさらにすすめていくため、分析結果の公表のあり方などについては、次のように示すこととしました。

- ① 本調査は、自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図ることなどを目的としていることを踏まえ、教科全体の平均正答率といった一括した数値ではなく、教科における資質・能力とその内容などの視点から設問・領域別に分類し、本市の児童生徒が学力のどの側面に改善が必要であるか、又、どの側面をより伸ばす取組みが重要であるかを明確にする。
- ② 公表に際しては、教科に関する調査の設問・領域別の数値、児童生徒質問紙調査（生活習慣や学習環境等に関する質問）の数値を公表するとともに、教科に関する調査と児童生徒質問紙調査との関係を分析して、特徴的な状況等を公表する。

2. 調査の概要

（1）調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

（2）調査実施日 令和3年（2021年）5月27日（木）

（3）調査の対象

- ・小学校第6学年の原則として全児童（本市立小学校の参加児童数 3,606人）
- ・中学校第3学年の原則として全生徒（本市立中学校の参加生徒数 2,920人）

(4) 調査事項

① 教科に関する調査

- ・ 小学校調査は、国語、算数、中学校調査は、国語、数学とする。
 - ・ 出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とする。
 - ・ 出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、以下のとおりとする。
 - ①身に付けておかなければ後の学年等の学年内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
 - ②知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容
- 調査問題では、上記①と②を一体的に問うこととする。
- ・ 出題形式については、国語及び算数・数学においては、記述式の問題を一定割合で導入する。

② 児童生徒質問紙調査

- ・ 調査する学年の児童生徒を対象に、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査

3. 豊中市の結果について

(1) 児童生徒質問紙調査結果の概要

●「朝食を毎日食べている」、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」、「人の役に立つ人間になりたいと思う。」「友達と協力するのは楽しいと思う。」、「学習の中でコンピューターなどの ICT 機器を使うのは勉強の役に立つと思う」、「国語、算数・数学の勉強は大切だと思う」と回答した児童・生徒の割合が、90%以上となりました。

(2) 教科に関する調査結果の概要

■国語について■

国語では記述式の問題で回答率が低いこと、目的や意図に応じて理由を明確にしながら自分の考えが伝わるように書く力や文章全体の構成を考える力などに課題が見られます。一方で、小学校国語では、文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事柄を把握するなどの「読む力」の部分、中学校国語では、事象や行為などを表す多様な語句について理解するなどの「言語についての知識・理解・技能」の部分で、全国平均と比較して正答率が高い結果となりました。

■算数・数学について■

算数・数学では速さなどの単位量あたりの大きさを求めたり、与えられた表やグラフから必要な情報を適切に読み取ったりするなどの変化と関係、関数の領域について課題が見られました。一方で、小学校算数では、帯グラフで表された複数のデータを比較し、示された特徴をもった項目とその割合を記述するなどの「思考・判断・表現」する力、中学校数学では、具体的な場面で一元一次方程式を作ることができる「数学的な技能」や事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる「数量や図形などについての知識・理解」において、全国平均と比較して正答率が高い結果となりました。

4. 結果の公表について

豊中市教育委員会事務局のホームページに結果概要・報告を掲載し、保護者・市民の皆さんと成果や課題の共有を図っていきたいと考えます。

- 豊中市 w e b サイト

「全国学力・学習状況調査結果」

http://www.city.toyonaka.osaka.jp/kosodate/kyo_iin/gakkodukuri/gakuryokugakusyuu/index.html

関連ホームページ

- 国立教育政策研究所 w e b サイト

「全国学力・学習状況調査 令和3年度調査」

<http://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html>

- 大阪府 w e b サイト

「全国学力・学習状況調査の結果」

<http://www.pref.osaka.lg.jp/shochugakko/zennkoku/index.html>

- 大阪府教育センター w e b サイト

「全国学力・学習状況調査 大阪府結果 令和3年度」

<http://wwwc.osaka-c.ed.jp/category/forteacher/gakuryoku/index.html>